

## 令和7年度調査地区一覧

No	調査名	調査地区			調査内容		
		地区名	関係県	関係市町村	期間	担当係	調査内容
1	地下水調査 (地盤沈下調査)	有明海沿岸地区	福岡県	柳川市ほか2市	H7~	地質官	地下水取水による地盤沈下を防止するための水源転換事業、揚水規制、観測等が実施されている有明海沿岸地域について、地下水利用・地盤沈下等の状況について情報を収集し、渴水時の地下水利用のリスク管理、地下水位上昇による影響など地下水環境の変化等について検討する。
2	農業生産基盤整備推進調査（希少動植物の移動・移植手法等検討調査）	九州管内	管内全域	一	R7~9	環境保全係	農業農村整備事業で実施してきた動植物の移動に係る事例等を収集・整理するとともに、移動場所の選定や移動の手順、適当な移動先がない場合の代替環境の整備等について、体系的に整理、技術資料としてとりまとめ、農村地域の生物多様性保全に資する。
3	農業生産基盤整備推進調査（農村地域における脱炭素効果の可視化調査）	駅館川地区	大分県	宇佐市	R7~8	環境保全係	脱炭素効果を見える化する手法を開発するため、多面的機能支払交付金による支援対象である「農地への侵入竹の防止」によって伐採された竹材を、適切な温度管理のもとに加熱・炭化（バイオ炭を生成）して農地施用（土層改良材及び疎水材利用を含む）する複合的な取組について検討する。
4	生物多様性保全調査 (外来生物駆除手法等検討調査)	福津地区	福岡県	福津市	R5~7	環境保全係	ため池等農業水利施設及び生態系に被害を及ぼすアメリカザリガニの生息状況を把握し、農業用水運用や生きものの生息状況等に応じたの駆除手法、駆除による環境再生に係る評価手法、施設改修・更新の際の対策手法等を体系的に整理し、技術資料としてとりまとめ、農業水利施設の管理者や駆除に取り組む団体への支援を行う。
参考	農業・農村の有する多面的機能の普及・啓発に向けた取組	九州管内	全県		H23~	環境保全係	農業・農村が食料の安定供給のみならず、持続的な生産活動を通じて国土保全等に重要な役割を果たしていること（多面的機能）への国民の理解を深めるため、消費者を対象に多面的機能を気づき、身近に感じてもらい、保全活動への積極的な参加を促すための普及・啓発活動を実施する。